

令和8年度第1回札幌方面栗山警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和8年7月6日（月）午後2時0分から午後3時20分まで

2 開催場所

栗山警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 8人（定員8名）

会 長 成 田 正 夫

副 会 長 小 川 実千代

委 員 酒 井 文 恵、坂 口 由紀子、服 部 まゆみ、
水 野 智勉子、青 木 祐 次、松 山 伸

(2) 警 察 署 員 9人

署 長 坪 谷 健

夕張庁舎所長 境 田 武

警務課長 金 山 哲（事務局）

会計課長 佐 藤 和 俊

生安課長 長 尾 冬 美

刑事課長 岡 本 泰 人

地域課長 池 田 弘 輝

交通課長 平 澤 陽 一

警備課長 姉 崎 慎 人

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 警察署幹部挨拶及び委員自己紹介

7 業務説明

- (1) 管内犯罪発生状況について
- (2) 交通事故の現状について
- (3) 特殊詐欺の最近の手口と対策について

8 質疑応答

(1) 業務説明に関する質疑

委員： 空知管内では防犯カメラの設置率は高いのか、低いのか。

警察： 札幌などの都市部に比較すると少ないと思われるので、防犯カメラの設置を推奨していきたい。

家庭用防犯カメラも大手ネット販売で1万円以内で購入、設置でき

る品物もある。

委員： 防犯カメラを設置してもいたずらされたりして効き目が無いのではないか。

警察： 確かにカメラの死角をつく犯人もいるが、周辺の防犯カメラの画像を確認し、状況証拠を積み重ねて検挙に至る場合もある。

委員： ネット販売なら1万円以内で購入、設置できると聞き、それなら購入できるなと思った。もっと警察から広報誌などで情報発信したらいいのではなか。

警察： 今後、交番や駐在所のミニ広報誌等を活用して周知していきたい。

委員： 長沼町の交差点に手押し信号があるが、赤信号で停止した時に、交差点手前を左折したりする車両があり、これは違反になるのかならないのか。

警察： 停止線の位置による。停止線の手前であれば右左折できる。

委員： 自転車の法改正について、シニア世代はどれほど理解できるのか疑問であり、老人会等で理解を求める講習などをして欲しい。

警察： 様々な機会を通じて周知していきたい。

委員： 夕張地区は熊や鹿などの動物が多いが、キツネに餌を与える人もいるので餌を与えないようにしてもらいたい。

警察： 夕張市とも情報共有し周知していきたい。

(2) 事前質問に対する回答

ア 自転車による道交法違反者に対する取締状況について

警察： 本年4月に法改正されてから当署管内での検挙は無し。

自転車に対する取締りは従前から行っており、悪質な違反についてはこれまでどおり検挙していくが、軽微な違反には指導警告を実施していく。

イ 防犯カメラは田舎でも必要性が高くなっており個人の家で付けている防犯カメラを警察でも把握しておいて協力体制を構築してはいかがか。

警察： 防犯カメラ画像の有無は事件捜査に大きな影響を与えており、当署管内で発生した事件についても防犯カメラ画像を活用して検挙に至っている。

各種警察活動を通じて防犯カメラ設置箇所を把握しており、事件発生時は個別に協力依頼を行っており、今後も巡回連絡等の街頭活動を通じて設置状況を把握していきたい。

ウ 農作物の収穫時期に入っており、農作物泥棒への対応強化についてお聞きたい。

警察： 収穫最盛期にあたる8月から10月にかけて、署員や駐在所員による

パトロールを強化します。

そのほかにも防犯カメラの設置推奨や不審車両等発見時における通報依頼を推奨していく。

委員： 通報しても聴取に時間がかかったり、収穫する時間がもったいないので届出しないこともある。

警察： 犯行を目撃したなら車両ナンバーなどを通報して欲しい。泣き寝入りはさせないためにも通報して頂きたい。詳細な聴取は後刻になっても構いません。

10 次回の開催予定

令和8年第2回警察署協議会は9月下旬頃の開催で一致した。